

小学校 高 学年<5・6一(8)>

学 年	5年 6年	時 間	学級活動 防災ゲーム「クロスロード」 「その時、あなたはどうしますか？」	時 期	12月頃 または適時	時 数	1時間(45分)
本時目標	災害時に行うべき対応について、自らの問題として考えたり、他の人の様々な意見や価値観について共有したりすることができる。						
資料・準備	問題カード、「YES」「NO」カード、震災時の写真・新聞記事、ワークシート、資料						

展開

	学習活動と内容 主な発問・指示(◇) 予想される児童の反応(・)	指導上の留意点 支援(○) 評価(☆)
導 入	<p>1 東日本大震災の状況を想起する。</p> <p>◇震災時、どんなことが大変だと思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地震はいつ起こるか分からない。 ・多くの死傷者が出る。 ・長期間、不便な避難所生活をしなければならない。 	<p>○災害時は、直接の被害に加え、避難所への避難など、さまざまな状況が発生することに気付かせる。</p>
展 開	<p>2 「クロスロード」について説明を聞き、本時の課題を知る。</p> <p>◇自分が実際にその当事者になったつもりで決断しましょう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px 0;"> <p>災害時の行動を、クロスロードを使って考えよう。</p> </div> <p>3 クロスロードゲームを通して、災害時の出来事について積極的に考える。</p> <p>◇問題に対して、自分だったらどうするか、「YES」か「NO」のどちらかを選びましょう。</p> <p>◇全員が選び終わったら、グループで意見交換をしましょう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>※ 問題は、資料を参照</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・「迷うけれどどちらか決めないといけない」 ・「みんなの事を考えて行動したい」 <p>◇意見交換した様子や結果を代表で発表してください。</p>	<p>○「クロスロード」のゲームの仕方を理解させ、正答はないことを確認す</p> <p>○問題に対し、「YES」か「NO」かを各自で選び、その後グループ内で意見交換させる。</p> <p>○状況に応じ、グループの話の内容を全体に伝えるなどゲームが活発になるようにする。</p> <p>○関連する新聞記事なども適宜紹介する。</p> <p>☆課題に対し、自分なりの考えを持ち他者に伝えるとともに、他者の考えを受け入れることができた。</p> <p>○適宜、問題についての解説を行う。</p>
ま と め	<p>4 振り返りを記し、今後の防災について考えをもつ。</p> <p>◇ワークシートに振り返りを記入しましょう。</p>	<p>☆災害時の判断の重要性和、災害に対する備えの必要性を理解できた。</p>

関連する 教科・領域等	
協力団体	